

国指定重要無形民俗文化財

嵯峨大念佛狂言

お松明／春季公演

二〇一七

お松明公演

3月15日(水)午後3時半～

□釈迦如来 □橋弁慶

□土蜘蛛

春季公演

4月2日(日)午後1時半～

□花盗人 □釈迦如来 □船弁慶

4月8日(土)午後1時半～

□大黒狩 □とろろ □橋弁慶

4月9日(日)午後1時半～

□花盗人 □愛宕詣 □餓鬼角力

清凉寺（嵯峨釈迦堂）本堂東側（狂言堂改修工事のため、本堂で行います）
観覧無料 雨天決行

お問合せ：075-861-0343 / sagakyogen@gmail.com

Web サイト：<http://sagakyogen.info>

主催：嵯峨大念佛狂言保存会

協賛：嵐山ライオンズクラブ

■嵯峨大念佛狂言について

京都市の西、嵯峨の釈迦堂の名で親しまれている古刹清涼寺の境内で執り行われる「嵯峨大念佛狂言」は国の重要無形民俗文化財にも指定されている民俗芸能です。すべての役者が面をつけ、台詞がなく、身振り手振りだけで芝居が進行する点に大きな特徴があり、現在は約二十番の演目が残されています。

その歴史は古く、言い伝えでは鎌倉時代に融通念佛をひろめた円覚上人導御の創始とされています。物的な資料からみても、嵯峨大念佛狂言には室町時代(享禄2年[1529])の銘を持つ面が伝わっており、すでに500年近い歴史を有していると考えられます。この他にも、桃山時代の優秀な面打師であった喜兵衛の刻銘を持つ女面《深井》や、和宮降嫁の際に宮中の女官としてその説得にあたった高野房子の菩提を弔うために奉納された装束など、美術的にも宗教史的にも価値の高い数々の資料が伝わっています。

明治時代に建立された狂言堂は、長年の風雪に耐えてきましたが、痛みが激しくなってきたため、このたび改修工事を行うこととなりました。それにともなって、今回の公演は本堂東側で行うこととなりました。なにとぞご了承ください。

■お松明公演

釈迦如来入滅の旧暦2月15日にちなんで毎年3月15日に開催される清涼寺の涅槃会とお松明式にあわせて開催されます。狂言の上演が終わってしばらくすると、お松明のおねりと点火が行われます。本年の公演では「橋弁慶」、「釈迦如来」、「土蜘蛛」の三つの演目を上演いたします。「釈迦如来」は嵯峨狂言のみに伝わる演目です。

■春季公演

原則として毎年4月の第一日曜日、第二土曜日、第二日曜日に開催されます。1日に三番の演目が上演されますが、一日目最初の演目を「花盗人」、三日目の最後の演目を「餓鬼角力」とするのが定番となっています。

■演目

嵯峨大念佛狂言の演目は「カタモン」と「ヤワラカモン」の二種類に大別されます。カタモンは『土蜘蛛』や『船弁慶』のような能系統の演目で、ヤワラカモンは『釈迦如来』や『愛宕詣』のようなコミカルな要素を持った演目です。公演にあたっては通常このカタモンとヤワラカモンを交互に配します。カタモンには『道成寺』『夜討曾我』『羅生門』など、能の『斬合物』『鬼女物』『鬼退治物』と呼ばれる派手な立ち回りや勧善懲悪をテーマとしたものと共通の演目が多くあります。

舞台には正面奥の向かって右側から囃し方の鉦と締太鼓の奏者、続いて横笛奏者、そして数名の「後見」が並びます。「後見」は能にも見られますが、舞台上で役者の着替えを手伝ったり小道具の世話をしたりします。また、役者に突然の事故があった場合に、面をつけずにその代役を務めることもあります。

囃子は鉦(カン)と太鼓(デン)による「カン・デン・休み・デン・カン・デン・デン・休み」と「カン・デン・デン・デン・カン・デン・デン・休み」という二種類のリズムが基本となり、ほかに妖鬼の類の登場や立ち回りの際に用いられる「ハヤガネ」と呼ばれる鉦の連打があります。横笛は九孔(通常は七孔か六孔)を持つ大変に珍しいものです。

□釈迦如来(ヤワラカモン)

登場人物: 釈迦・寺侍・坊主・母親・娘

□橋弁慶(カタモン)

登場人物: 牛若丸・弁慶・供・通行人

□土蜘蛛(カタモン)

登場人物: 頼光・土蜘蛛・綱・保昌・太刀持

□花盗人(ヤワラカモン)

登場人物: 旦那・供・盗人

□船弁慶(カタモン)

登場人物: 義経・弁慶・静御前・水夫・知盛

□大黒狩(ヤワラカモン)

登場人物: 旦那・供・坊主・女(大黒)

□とろろ(ヤワラカモン)

登場人物: 旦那・茶屋女・茶屋男・泥棒・見廻り

□愛宕詣(ヤワラカモン)

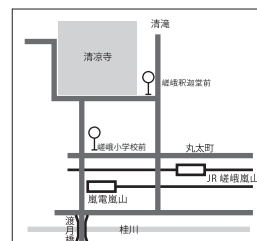
登場人物: 茶屋女・旦那・供・母親・娘

□餓鬼角力(ヤワラカモン)

登場人物: 地藏尊・餓鬼三匹・閻魔大王・黒鬼・黄鬼・赤鬼

清涼寺へのアクセス

■京都市営バス	28・91 系統 11・93 系統	嵯峨釈迦堂前下車 嵯峨小学校前下車	西へ徒歩 2 分 北へ徒歩 3 分
■京都バス	61・62・64・71 系統 72・74・84・94 系統	嵯峨釈迦堂前下車 嵯峨釈迦堂前下車	西へ徒歩 2 分 西へ徒歩 2 分
■JR	嵯峨野線	嵯峨嵐山駅下車	北西へ徒歩 15 分
■嵐電	嵐山本線	嵐山駅下車	北へ徒歩 15 分



観覧無料／雨天決行
お席に限りがございますので、お早めにお越しください。

嵯峨大念佛狂言保存会
お問合せ：075-861-0343
sagakyogen@gmail.com
ウェブサイト sagakyogen.info